- 1 学年 2年
- 2 教材 家庭基礎 生活ハンドブック
マネープランゲーム
- 3 単元名 経済生活を営む
- 4 単元目標 消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について理解させ、適切な意思決定に基づいて行動できるようにするとともに、生涯を見通した生活における経済の管理や計画について考えることができるようにする。また、持続可能な社会の一員として意識的に経済生活を営む力を身に付けさせる。
- 5 単元指導計画 (1) 職業生活 生活を設計する 2時間
(2) 計画的に使う 1時間
(3) 家計のマネジメント 2時間 (本時2 / 2)
(4) 消費行動 現代の消費社会 2時間
(5) これからの消費生活と環境 1時間

6 単元の評価計画 (評価規準)

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
経済の計画、消費者の権利と責任などに関心をもち、意欲を持って学習活動に取り組んでいる。	現代の消費生活についての課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し自らの意見を表現している。	自立した消費者として家庭経済の管理や計画に関する技術を身に付けている。	経済と家計の関係を理解し、適切な意志決定に基づいて行動するための知識を身に付けている。

- 7 本時の目標 経済の管理や計画について、グループワークをとおして主体的に考えるとともに、主なリスクと対応方法について理解する。

8 本時の学習展開

	学習内容・学習活動	指導上の留意点 (観点別評価)
導入 (5分)	- 前時までの授業の復習 収入と支出 非消費支出の役割について - 本時の学習内容を知る。	- 非消費支出について資料集の給与明細で確認させる。 - 本時の学習内容を理解させ、興味を持たせる。
展開 (42分)	- マネープランゲームを班別 (1班4人を原則とする) で行う。 (1) 役割分担を決める。 A 班長 B カード選択係 C・D 記録・計算 20代のライフイベントを体験する。 「収入」「支出」「自動車購入」の疑似体験を行う。 「年収入」①400万円②300万円③250万円 「年支出」①150万円②100万円③80万円 (住居費は別) 「自動車購入」①いらない②買う (車種は班で選択) A400万円 B200万円 C100万円	- 就職して自立した自分をイメージさせる。 - 班内の役割を決定し、主体的に学習活動へ参加させる。 (関心・意欲・態度：行動観察) - 生活設計が多様化するよう、裏返したカードから選択させる。 - 経済的自立をするために、職業に就くことを意識させる。 20代のライフイベントの情報を共有させる。

	・ 20代の貯蓄額を計算する。【ワークシート①】 ・ 30代のライフイベントを体験する。【ワークシート②】 「結婚」①する（働くのは1人） ②する（2人で働く） 「子ども」①子どもはいない ②子どもは1人 ③子どもは2人 ④子どもは3人 ・ 住宅ローンについては貯蓄額を確認した後、カードを選択する。【ワークシート③】 「住居」①賃貸 ②マンションを買う ③一戸建てを買う ・ 保険、イベント・アクシデントのカードを選択する。リスクの対処方法について各班で確認する。 「保険」①入る②入らない 「イベント・アクシデント」 冠婚葬祭・旅行・宝くじ・英才教育・株 価急騰・株価急落・病気・事故など 17 枚のカードから2枚を選ぶ ・ リスク管理の必要性について考えをまとめる。【ワークシート④】 ・ 各班のゲーム結果について発表する。他の班の意見を聞く。	・ ワークシートに記録，計算させる。 ・ 生活設計が多様化するように，裏返したカードから30代のライフイベントを選択させる。 ・ 30代の代表的なライフイベントにかかる費用を資料集で確認させる。 ・ 年収だけでなく，子どもの有無で非消費支出に差が生じる事に気づかせる。 ・ 住宅ローンの資金計画（金利と頭金による合計支払額の違いなど）を資料集で確認させる。 ・ 未来の生活をシミュレーションし，班別に話し合わせる。 ・ 選択した2枚以外のイベント・アクシデントカードを確認させ，様々なリスクがあることに気づかせる。 ・ 聴く・話す・意見をまとめることなど主体的学習を実践させる。 (思考・判断・表現：ワークシート)
まとめ (3分)	・ 本時で学んだことを確認し，他の班の意見をふまえて考察する。【ワークシート⑤】	・ 授業の振り返りとして考察を記入させる。

【観点別評価の進め方】

①「関心・意欲・態度」を深めるための指導の工夫

- ・ 全員に配布したマネープランゲームの付属資料から，情報を整理させる。
- ・ 机間巡視を行い，グループ活動の様子（活動への参加度合い・役割への貢献度など）を観察し，意欲的な学習状況を評価する。

十分満足できると判断した例

- ・ カードに提示された内容について情報収集するだけでなく，他のライフスタイルと比較して情報を整理しようとしている。

②「思考・判断・表現」を深めるための指導の工夫

- ・ 個人で意見を考え，まとめとして班別協議を行い，全体発表をする。最後にワークシートに考察を記入する。

十分満足できると判断した例

- ・ 班長を中心に積極的な話し合いがもたれ，ワークシートに貯蓄や保険の必要性について具体的な記述がある。

生活設計 (マネープラン)

組 番 氏名 _____

①20代の人生「就職して独立!」

選んだカード	収入	支出
収入 ①・②・③ 万円×10年	万円	
非消費支出 万円×10年		万円
生活支出①・②・③ 万円×10年		万円
住居費 ①・②・③ 万円×10年		万円
	計 A 万円	計 B 万円
	現在の貯蓄(A-B) 万円	
自動車を買う ・ いない (豪華・標準・お手頃)		万円
	20代の貯蓄 万円	

②30代の人生

選んだカード	収入	支出
結婚資金 万円		万円
配偶者の年間支出 万円×10年		万円
子どもの年間支出 万円×10年		万円
収入①・②・③ 共働1.5倍 万円×10年	万円	
生活支出①・②・③ 万円×10年		万円
非消費支出 万円×10年		万円
	計 A 万円	計 B 万円
	現在の貯蓄(A-B+20代の貯蓄) 万円	

③住居(一戸建て・マンション・賃貸) (豪華・標準・お手頃)

一括購入		万円
ローン (30年)	頭金	万円
	毎月 万円×30年	万円
賃貸 万円×30年		万円
		計 万円
自動車(買う・いない)		万円
保険(はいる・はらない)		万円
イベント		万円
アクシデント		万円
	計 万円	計 万円
	30代までの貯蓄 万円	

④班で話し合おう リスクマネジメントは必要?

⑤考察 (各班発表後に記入)